

クリニック通信

はなみずき



診療待ち時間の短縮、院内感染の予防を目的として、**完全予約制を導入**しています。**来院前に電話予約**をお願いいたします。新型コロナ肺炎対策のため、風邪等の方の診察は12時-12時半と17時半-18時に限らせていただきます（受診前に必ず電話で連絡・相談してください）。

4月のオレンジカフェ保谷駅前
は15日（木）です。



新型コロナワクチンについて （第3報）：接種開始の遅れ

3月22日から緊急事態宣言が解除されました。解除前から感染者が増えており、花見や歓送迎会などの行事や人の移動が増えることで感染者が急増することが危惧されます。変異株の感染頻度も増えており、まだまだマスク・手洗い・ソーシャルディ

タンス・換気などの感染対策が必要です。

そんな中でワクチン接種への期待は大きいです。ご存知の通り、ワクチンの輸入が大幅に遅れています。当初3月までを予定していた医療従事者の接種も4月以降に遅れており、65歳以上の高齢者の方の接種が順調に行われるのは5月連休明けと思われます。

接種開始が遅れたことで、接種体制の準備期間が延びました。正しい情報を得る余裕も出ています。テレビやネットなどの情報に混乱する事なく、わからないことがあればかかりつけ医に相談してください。

（当院では院長のみ1回目のワクチン接種が終わりました。接種時は痛みなし（筋注が痛い事はありません）、数時間後から接種部の痛みが出現し2日ほど持続。全身倦怠感もありましたが、3日でいつも通りに戻っています。）



Dr. みわの一口コラム：春のころはのどけからまし・・・

今年の桜は例年になく早咲きだったようです。なんだか毎年桜の開花が早まっている感じがします。これって地球温暖化と関係あるのでしょうか？さて、桜の季節になると、その満開の美しさと潔く散りゆくさまに、何となく詩人になってきます。桜をよんだ和歌で有名なものに、在原業平（ありわらのなりひら）の「世の中に たえて桜の なかりせば 春の心は のどけからまし」があります。これはこの世の中に桜が全くなかったならば、春を迎える人々の心はのどかだったろうに、というものらしいです。どうも桜を女性にたとえているみたいですね。業平は平安時代の和歌の名手で、百人一首にも「ちはやふる 神代（かみよ）もきかず竜田川 から紅（くれない）に水くくるとは」があります。高貴な生まれでしたが、かなりのプレイボーイだったようで、小野小町にもちよっかい出したらしいですね。話は変わりますが…広瀬すずさん主演の「ちはやふる」という映画があって、高校カルタクラブの青春を描いたものでしたが、なかなか面白かったです（笑）。 （英人）



片頭痛の新しい予防薬が登場しそうです！

片頭痛は繰り返す頭痛のため生活に大きな支障をきたす厄介な病気です。特に若い世代(10～40歳代)で多いため、学業や社会生活への影響は大きいです。しかし、片頭痛の原因解明および治療法の開発はまだ十分ではありません。片頭痛の特効薬トリプタン製剤(スマトリプタンなど)の使用により、つらい痛みはある程度は治療可能となりましたが、これも服用タイミングを逃すと効果が得られません。さらに副作用として、のどや胸の圧迫感がみられることがあります。血管収縮作用があるため心筋梗塞や脳梗塞の既往がある方や、また妊娠希望の女性には流産の危険性もあり使用できません。

近年の研究の結果、CGRP(カルシトニン遺伝子関連ペプチド)という物質が片頭痛の原因として注目されています。

す。これは神経細胞から放出される物質で、光・音・匂いといった刺激によって三叉神経から放出され、血管を拡張させ炎症を引き起こして頭痛をおこすと推定されています。現在、CGRPの作用を弱めて片頭痛を起こさないようにする治療法が開発中です。CGRPをブロックする抗体を定期的に注射すると片頭痛発作の回数が減ることが明らかにされ外国では薬として使用されています。本邦でも臨床試験で有効性が確認され、今後使用が可能となる見込みです。片頭痛の発作回数が多症状の強い患者さん、トリプタンの効果が不十分な患者さんに期待できる新薬となりそうです。



☆ スタッフから ☆



この春次女が大学を卒業しました。最後の一年、授業はすべてオンライン。慣れない授業と就活で不安なスタートでしたが、卒業式では久しぶりに皆と再会でき喜び溢れた笑顔の写真をみながら、会えないのは淋しかったけど先生方も色々工夫してくださったり、会えなくてもできることで友人と不安を解消したり、楽しい企画をしたり、クラスの皆に力をもらい一人じゃないと思えたから乗り越えられた一年、オンライン授業ならではのハプニングも楽しい思い出だよ、と振り返る姿は少し頼もしく感じられました。4月から社会人。支えて下さった先生方、友人に感謝の気持ちを忘れずに職場でも頑張りたいと願うばかりです。いくつになっても心配ですが見守り応援していきたいです。(受付事務 S.K.)

クリニック通信のバックナンバーをご希望の方はどうぞ受付までお申し出下さい。



みわ内科クリニック

ホームページもご覧下さい。 <http://www.miwaclinic.net>

西東京市下保谷4-12-2メゾン泉1F

電話 042 (438) 7188 FAX 042 (438) 7187